



白桜だより

令和4年 11月4日 第3号
北海道札幌養護学校
白桜高等学園
電話 879-2540
校長 佐々木 建

「好きなことをのぼす」

教頭 小栗 陽介

先日、北海道立文学館で行われていた、金子みすず展に行ってきました。「私と小鳥と鈴と」でおなじみの詩人です。天気の良い日曜日に中島公園を歩き、久しぶりにゆっくりとまわりました。突然ですが、私は詩が好きなのです。作者は自由好き勝手に作っていると思いますが、時々、自分の心に響くものがあると、それは何なのだろう、と思いを巡らせたりします。また、多くの詩は何も残らず通り過ぎるだけですが、ほんの一節、一文だけでも、言葉との出会いで肩の力が抜けたり、すごい強風に吹かれたようになる経験は、誰にでもあるのではないかと思います。

振り返ると私は小さいときから、気に入った詩を誰にも知られずにノートに書き、暗記することにこだわっていました。好きな詩は、教科書に載っているようなものだけではなく、歌謡曲の歌詞であったり、昔の中国の漢詩から大正・昭和時代まで様々でした。また、私の場合は詩を暗記して誰かにしゃべるのではなく、1人で自己満足に浸るだけでした。好きな言葉が自分の体の一部になる感覚なんではないでしょうか。今はすっかり無くなってしまいましたが、昔はずいぶん変なことにこだわり、何が楽しいかわからないようなことに楽しみを感じていたな、と不思議な気持ちになります。私の経験はきっと、学校での授業がきっかけとなっていると思いますが、でもそのおかげで、50歳を超えて、週末に金子みすず展で息抜きができたのだと思います。

本校の生徒を見ても、それぞれに好きなことがあると思います。今時ですから、媒体はYouTubeであったり、ゲームであったり、漫画であったりアニメであったりするかもしれません。また、スポーツや体を動かすことが好きな生徒も多いと思います。何事もやり過ぎは良くありませんが、その世界との出会いによって子どもたちが、肩の力が抜けるように感動したり、すごい強風に吹かれたようにびっくりしていることがあるかもしれません。今、この瞬間の感動が、これからどう、子どもたちを変えていくのでしょうか。それはわかりませんが、子どもたちが大事にしたいと思う世界を増やし、尊重して、広げてあげることが、大人の役割なのだと思うのです。

苦手の克服よりも、子どもたちの好きなことやできることを伸ばすことが、特別支援教育のイロハの一つと言えます。白桜高等学園で学ぶ子どもたちが、それぞれの興味や関心をきっかけとして、大きな成長と自信につながれば言うことはありません。そして、好きなことやものとの出会いは、まさしくそれぞれで、人のまねをすることはできませんから、焦ることはないと思います。白桜高等学園ではこれからも、お子さんの「好きなこと」「興味のあること」を増やせるように、それは私が詩の楽しさと出会ったように、授業を展開していきます。ご家庭とも共に考え、共に伸ばしていきたいですね。

◆◇訪問教育ブロック◆◇

訪問教育学級では11月22日(火)から始まる白桜フェスティバルの展覧会に向けて、ひとりひとり作品を作っています。教師と一緒に筆を持って傘にペイントする作品や、オレンジ色の紙を袋に入れてハロウィンの飾りを作っている生徒がいます。和紙に色をつけてちぎり絵や折り染めをする生徒、和紙にローラーで色をつけてデザインをしている生徒もいます。木の樽に紙粘土をつけてペン立てを作っている生徒や、色鉛筆で好きな馬の絵に色を塗っている生徒もいます。iPadを使ってデザインを作ったり、フェルトに筆で絵の具をつけたりする生徒もいます。毛糸と歯ブラシを使ってテーブルほうきを作ったり、マイマジックを使ってゾウや麒麟の絵を描いている生徒もいます。みんな自分に合った方法で、作品づくりを頑張っています。



(訪問教育学級 北川)

◆◇白桜祭を終えて◆◇

「楽しくかがやけ白桜祭 ～笑顔の仲間たち～」をテーマに、10月15日（土）に第2回白桜祭を開催いたしました。昨年度は、保護者の皆様をお迎えできない形での開催でしたが、今年度は保護者の皆様をお迎えして開催することができました。各学年、作業グループ別の店舗を展開してお子様の販売活動を見ていただくことができました。お客様としてお迎えできたおかげで、接客や品出し、お会計などの店舗活動が充実し、達成感や満足感から自然と笑顔になる生徒がたくさん見られました。足をお運びいただきありがとうございました。新型コロナウイルス感染症拡大予防措置のため、会場を第1体育館（2、3年生）と第2体育館（1年生）に分けての実施となりましたが、来年は全員同じ会場で実施できることを願っています。

（学習支援部 伴）



◆◇2年生宿泊研修◆◇

9月1日（木）から2日（金）の1泊2日で小樽・ニセコ方面へ宿泊研修に行きました。1日目は、最初に小樽市総合博物館へ行きました。博物館では、大きな蒸気機関車「しづか号」の展示を見て圧倒されていました。次に、さくらんぼ山へ行き、ぶどう狩り体験をしました。数種類のぶどうからそれぞれがお気に入りのぶどうを見つけて、おいしそうに食べていました。2日目の高橋牧場では、ミルク工房でアイスクリームを食べました。数種類のアイスから好みのアイスを笑顔で選ぶ姿が印象的でした。ダチョウ牧場では、えさやり体験を行い、ほとんどの生徒が臆することなくダチョウのえさやりに夢中になっていました。今回の宿泊研修で、様々な体験をし、また一回り成長することができたと感じます。

（宿泊研修担当 千葉）



今後の主な行事予定

11月

15日（火）1学年参観日
16日（水）2学年参観日①
17日（木）2学年参観日②
18日（金）3学年参観日

12月

26日（月）2学期終業式
あゆみの園終業式
27日（火）～冬季休業

1月

18日（水）冬季休業
19日（木）3学期始業式
あゆみの園始業式
24日（火）第3回避難訓練
25日（水）二計測①
26日（木）二計測②
27日（金）入学者選考検査 臨時休業日

◆◇保護者向けリーフレット「学校と家庭が協力した『いじめ対応』」について◆◇ （生徒支援部 望月）

いじめの未然防止、早期発見・早期対応の取組を徹底するために、学校、家庭がともに、いじめに対する認識、理解を深め、いじめを正確に認知して対応することが重要です。URL及びQRコードを掲載いたします。本校ホームページにも本リーフレットを掲載しておりますので、「学校のいじめ防止基本方針」等とともにご確認いただくようお願いいたします。

URL: https://www.dokyoii.pref.hokkaido.lg.jp/fs/6/9/0/9/7/6/0/_/kyouryoku.pdf

QRコード →

